

# MINOX



DSC  
Digital Spy Camera

取扱説明書

この度は、MINOX DSC (デジタル スパイカメラ) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

製品を長くご愛用いただけるように、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

## 目次

安全にご使用いただくために	4
テクニカルデータ	5
各操作部とコンポーネント	6
バッテリーについて	8
カメラの準備	
カメラの充電	9
MFUの充電	9
MFUの取付け/取外し	10
micro SDカードで	
カメラのメモリ容量を増やす	11
カメラの電源を入れる	12
メタルチェーンを取り付ける	12
メニューの言語を日本語にする	13

## MFUを使う

ディスプレイの電源を入れる	14
フラッシュ	14
MFUテクニカルデータ	15

## 写真またはビデオを撮影する

写真を撮影する	16
フラッシュを使う	16
ビデオを撮影する	17

## 写真またはビデオを再生する

モニターで写真またはビデオを見る	18
画像の詳細を見る(写真のみ)	18
複数の画像を同時に見る (サムネイル画像)	19
スライドショーを見る	19

## 画像の消去

画像を一枚ずつ削除する	20
画像をすべて削除する	20

## コンピュータとの接続

## カメラの設定を変更する

設定メニューを開く	23
内蔵メモリまたは microSDカードのフォーマット	23
オートオフ時間の設定	24
電源周波数の設定	24
初期設定(デフォルト)に戻る	25
言語の選択	25

## バッテリーの交換

カメラの保守	29
トラブルシューティング	30

## 安全にご使用いただくために

安全で快適にご使用いただくために下記の注意事項をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。これら注意事項は、使用者やその周りの人々に危害や損害が起こるのを未然に防ぐためのものです。また、以下の事項が守られずに故障が生じた場合、保証は適用されません。



カメラおよびMFU(モニタ/フラッシュユニット)のバッテリー交換は、本説明書に従い正しく行ってください。(P26参照)



万一、カメラおよびMFUが熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常が起きた場合、速やかに弊社までご連絡ください。そのまま使用すると火災、火傷の原因になります。



自分でカメラおよびMFUを分解しないでください。内部の高電圧回路により感電の危険性があります。



乳幼児の手の届かない場所に置いてください。乳幼児が誤ってストラップを首に巻き付け、窒息する危険があります。



湿気や埃のない場所で保管してください。高温状態の車の中に放置したり、熱いものの側に放置しないでください。



自動車等の運転者は運転中、絶対にカメラおよびMFUを操作しないでください。事故の原因となります。



カメラをストラップで下げるときは、他のものを引っ掛けないようにご注意ください。怪我等の原因となることがあります。



カメラおよびMFUを水に落としたり、内部に水が入った場合、速やかに弊社までご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

## テクニカルデータ

イメージセンサー	5MP CMOSセンサー (3.2MPハードウェア解像度)
画像解像度	静止画: 2,560 x 1,920 Pixl (補完後) 動画: 640 x 480 Pixl
ファイル形式	静止画: JPEG 動画: AVI
メモリー	内蔵: 128MB NAND フラッシュメモリ 外部: microSDカード (オプション/16GBまで)
ファインダー	光学式(ガリレオタイプ)
ディスプレイ	1.5" TFT LCDディスプレイ (MFUに内蔵)
フラッシュ	DSC: LED フラッシュ MFU: ストロボフラッシュ
レンズ	8.7mm Minioctarレンズ (4枚構成ガラスレンズ、 IRフィルター内蔵)

焦点距離	8.7mm(35mm換算42mm)
レンズ絞り	F3.0
合焦範囲	1m - 無限遠
ホワイトバランス	自動
シャッタースピード	自動
電源	充電式リチウムイオン電池 /USBケーブル
対応OS	Windows ME/2000/XP/Vista Mac OS 9/OS X
システム要件	最低450MHzクロック、 128MB RAM、 800MB空きディスク、
データ転送	USB2.0 miniUSBケーブル (USB2.0)
寸法 (WxLxH)	DSC: 86x30x21mm MFU: 76x41x21mm
重量	DSC: 74g MFU: 74g

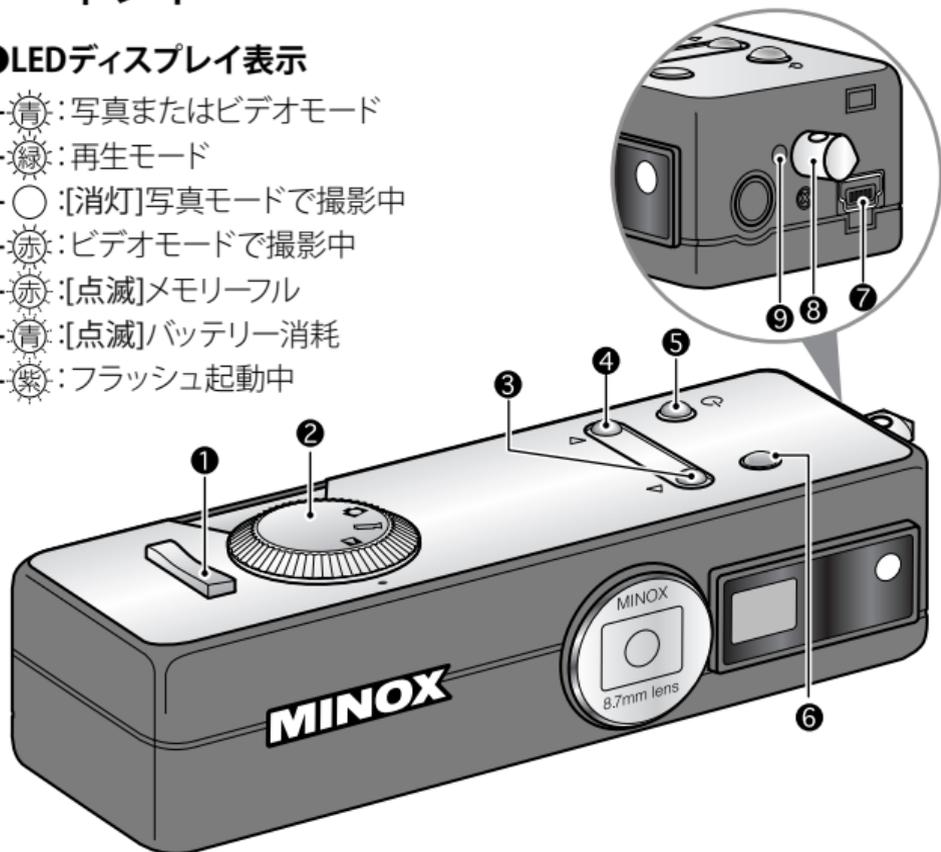
## 各操作部とコンポーネント

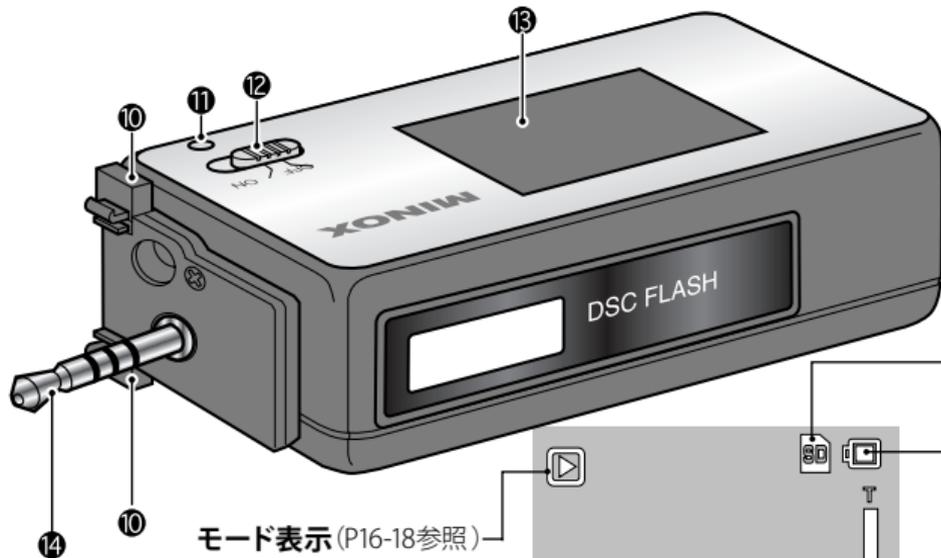
### ●DSC (カメラ本体)

- ① シャッターボタン
- ② モードダイヤル
- ③ アップボタン
- ④ ダウンボタン
- ⑤ ON/OFF ボタン
- ⑥ LED ディスプレイ
- ⑦ miniUSBポート
- ⑧ ストラップ金具
- ⑨ カメラ充電LED

### ●LEDディスプレイ表示

- 青：写真またはビデオモード
- 緑：再生モード
- ：[消灯]写真モードで撮影中
- 赤：ビデオモードで撮影中
- 赤：[点滅]メモリーフル
- 青：[点滅]バッテリー消耗
- 紫：フラッシュ起動中





●MFU (モニター/フラッシュユニット)

- 10 嵌め合いノッチ
- 11 フラッシュ LED
- 12 フラッシュ ON/OFF ボタン
- 13 ディスプレイ
- 14 コネクタ

●ディスプレイ(アイコン表示)

SDカード表示 (P11参照)  
microSDカード挿入時に表示

バッテリー残量表示 (P8参照)

- 満充電
- 容量低下
- 容量無し

再生ズーム表示 (P18参照)

※再生モードのみ  
(ビデオ再生は使用不可)

モード表示 (P16-18参照)

- 写真モード
- ビデオモード
- 再生モード

0005/0008

## バッテリーについて

Minox DSC (デジタル スパイ カメラ)および MFU (モニタ/フラッシュユニット) は、それぞれ工場出荷時に高性能リチウムイオンバッテリーが装着されています。

バッテリーが磨耗し、充電がうまくされなくなった場合は速やかに新しいバッテリーに交換してください。(P26「バッテリーの交換」参照)

※ただし、ミノックス社では間違ったバッテリーの取外し/取付けに起因する故障や破損に対しては保証をしませんのでご注意ください。

**カメラを初めて使用する時は、事前に内蔵のバッテリーを完全に充電してください。**

※バッテリーを初めて充電する時には、その性能をフルに発揮させるために、必ず完全に充電するようにしてください。充電が完了すると緑LED表示が消灯しますので、その前に充電を中止しないでください。



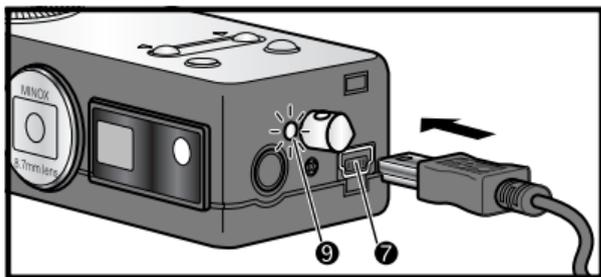
カメラおよびMFU (モニタフラッシュユニット) がフル充電の状態であれば、MFUのモニタの右上にバッテリーマーク が表示されます。

カメラを使用中に、バッテリーマーク が、に変わった場合は速やかにカメラ、MFU (モニタフラッシュユニット) の充電を行ってください。

(P7:「カメラの充電」「MFUの充電」参照)

の状態を使い続けると間もなくモニター上に、大きく マークが表示されてカメラの電源が落ちます。

## カメラの準備



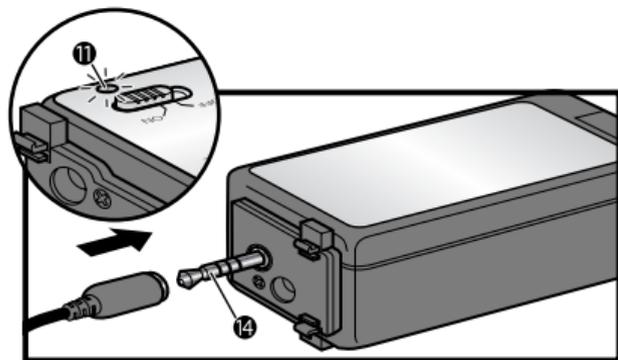
### カメラの充電

カメラのminiUSBポート**⑦**に、付属の充電用ケーブル(mini USB - USB)を使って、付属のACアダプタ、あるいは電源の入っているパソコンのUSBポートを接続します。

カメラは自動的に充電を開始します。

充電中は緑のカメラ充電LED**⑨**が点灯します。

充電が完了するとLEDは消灯します。



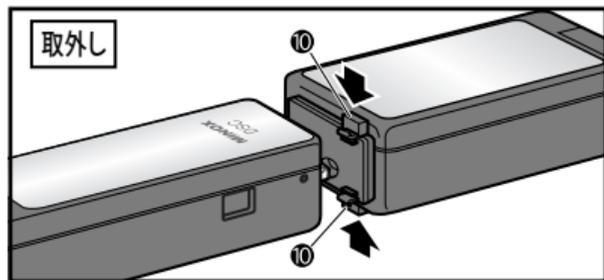
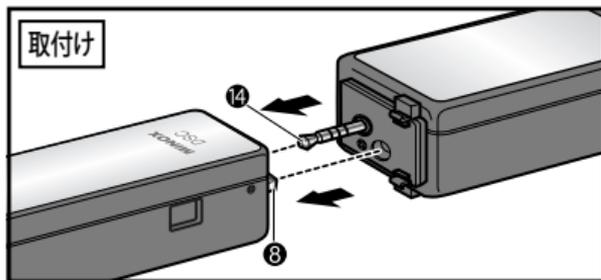
### MFU (モニター/フラッシュユニット) の充電

付属の充電用ケーブル(ミニジャック - USB)を使って、MFUのコネクタ**⑭**と付属のACアダプタ、あるいは電源の入っているパソコンのUSBポートを接続します。

MFUは自動的に充電を開始します。

充電中は緑のフラッシュLED**⑪**が点灯します。  
充電が完了するとLEDは消灯します。

## カメラの準備



### MFU (モニター/フラッシュユニット) の取付け／取外し

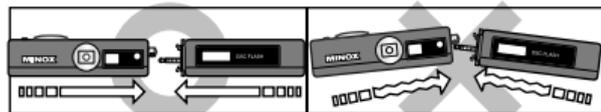
**取付け：** MFUとカメラ両方の電源を切ります。  
カメラの操作部と、MFUのディスプレイ面を下にして両端を保持します。

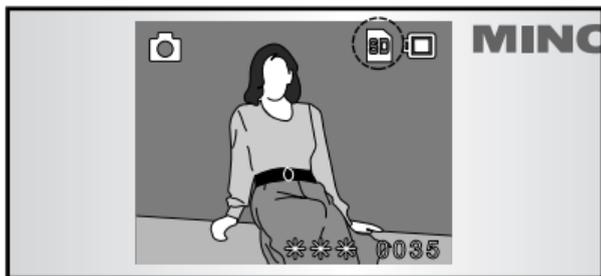
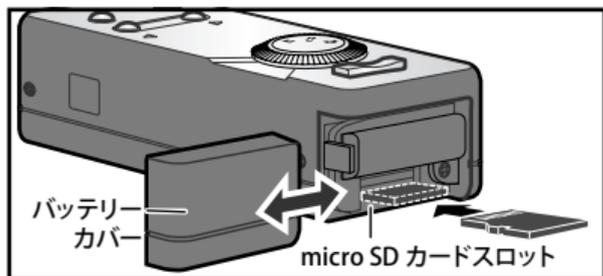
MFUのコネクタ⑭がカメラのソケットに合致し、カメラのストラップ金具⑧がMFUの穴に入るように、MFUとカメラを結合します。

**取外し：** MFUとカメラ両方の電源を切ります。  
上下の嵌め合いノッチ⑩を両側から同時に押しながらカメラをMFUから分離します。

NOTE:

- ※MFUの着脱の際は、必ずカメラとMFU両方の電源を切ってください。
- ※MFU装着時はメタルチェーンは使用できません。
- ※MFUの差込みが不完全な場合、モニターやフラッシュは起動しません。
- ※歪めたり、無理に着脱するとコネクタが曲がるなど、故障の原因になります。





## micro SDカードでカメラのメモリ容量を増やす

Minox DSCは128MBの内蔵メモリを搭載しており、約37枚の画像を記録することができます。メモリー容量はmicro SDカードを装着することにより大幅に増やすことが可能です。Minox DSCは16GBまでのmicro SDカードに対応しています。micro SDカードはカメラ店や電器店等でお買い求めください。

### ●micro SDカードの装着：

カメラのバッテリーカバーを開き、micro SD

カードを正しく装着します。

この時、カードの金色の接点が上向きになるようにしてカードスロットに挿入します。

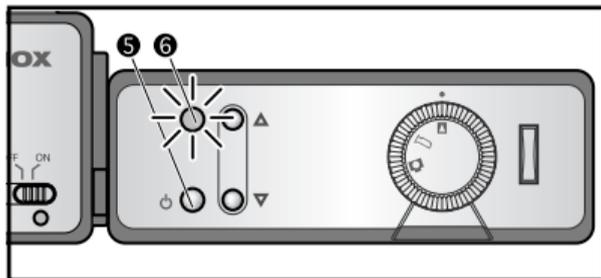
ディスプレイに (SDマーク) が表示されます。

### 重要：

micro SDカードを装着すると内部メモリは機能しません。撮影された画像や動画はすべてmicro SDカードに記録されます。

micro SDカードを取り外すと内部メモリが再度機能するようになります。

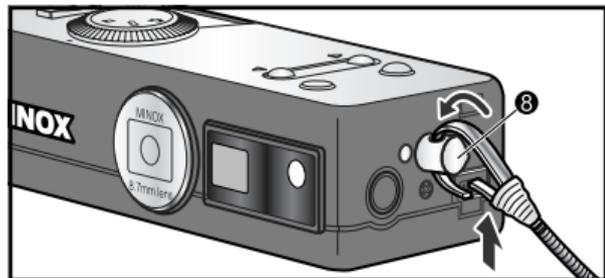
## カメラの準備



### カメラの電源を入れる

カメラの電源を入れるにはカメラのON/OFF ボタン⑤をLEDディスプレイ⑥が青色(写真/ビデオモード)または緑色(再生モード)に点灯するまで押します。

※不用意な電源の投入を避けるため、ON/OFF ボタンは数秒間押し続ける必要があります。



### メタルチェーンを取り付ける

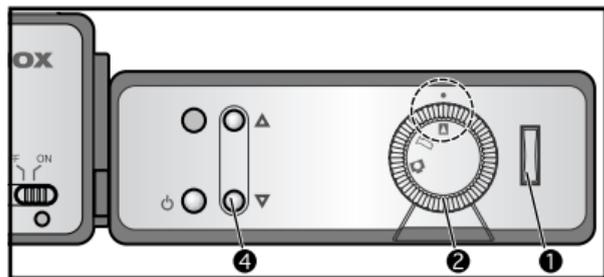
(※ MFU を使用しない場合のみ)

メタルチェーンを上図のようにカメラのストラップ金具⑧に取り付けます。

※カメラが MFU (モニター/フラッシュユニット) に接続されている時にはメタルチェーンを取り付けることはできません。

NOTE:

MFU をカメラに接続する場合はメタルチェーンを取り外してください。



## メニューの言語を日本語にする

MINOX DSCの表示メニューはいろいろな言語を選択することができます。ここでは、日本語に設定します。

1. カメラにMFU (モニター/フラッシュユニット) を接続し、両方の電源を入れます。
2. モードダイヤル ② を回して (再生モード) を選択し、シャッターボタン ① を押して「Playback」画面を表示します。
3. ダウンボタン ④ を6回押して "Setup" を選び、シャッターボタンで決定します。 <図1>



<図1>



<図3>



<図2>



<図4>

4. 「Setup」画面から、ダウンボタンを4回押して "Language" を選び、シャッターボタンで決定します。 <図2>
5. 「Language」画面 <図3> から、ダウンボタンを8回押して "Japanese" を選び、シャッターボタンで決定します。 <図4>

## MFUを使う

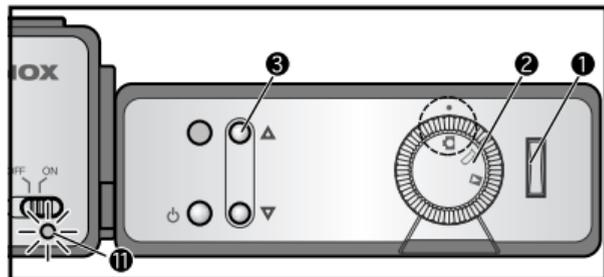
以下の操作はMFU（モニター/フラッシュユニット）をカメラに正しく装着した後に行なってください。それ以外ではMFUの電源は入りません。



### ●ディスプレイの電源を入れる

ディスプレイの電源を入れる場合は、MFUのフラッシュ ON/OFFボタン⑫をONにして、カメラの電源を入れてください。ディスプレイにプレビューが表示されます。

ディスプレイの電源を切る場合は、MFUのON/OFFボタンをOFFにします。ディスプレイの電源は切れますが、カメラの電源はそのままとまります。



### ●フラッシュ

フラッシュの充電：モードダイヤル②を📷に合わせ、カメラを写真モードにします。カメラのアップボタン③を一回押すとフラッシュ ONになり、もう一度押すとフラッシュ OFFになります。フラッシュが充電完了すると、MFUの緑色のフラッシュ LED⑪が連続点灯します。

※フラッシュの充電には約30秒必要です。

## ●MFUテクニカルデータ

MFUへの供給電圧:4V

フラッシュ	ディスプレイ	消費電流
OFF	ON	130 mA
充電中	ON	300 mA
充電中	OFF	170 mA

※MFUがカメラに装着されている状態での数値です。

**フラッシュの発光:** フラッシュが完全に充電されるとMFUの緑色のフラッシュLEDが点灯し、フラッシュ準備完了を示します。

カメラのシャッターボタンを押すとフラッシュが発光します。

NOTES:

※MFUのフラッシュ ON/OFFボタンはディスプレイのみをON/OFFし、フラッシュには影響しません。

※MFUはカメラに装着されている時以外にはフラッシュもディスプレイも機能しません。

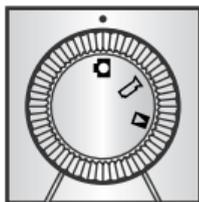
※フラッシュ ON状態でも、回りが充分明るい場合はフラッシュは発光しません。

※フラッシュの強制発光はできません。

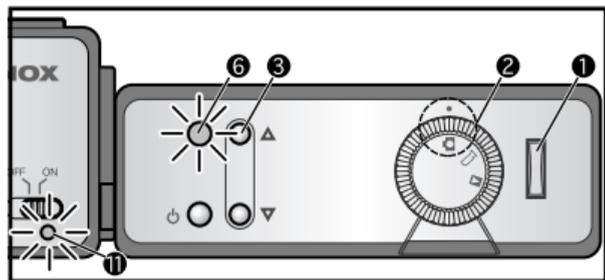
# 写真またはビデオを撮影する

## 写真を撮影する

モードダイヤル②を📷に合わせ、カメラを写真モードにします。



MFU(モニタ/フラッシュユニット)が装着されて電源が入っている場合、モニタに📷シンボルが現れます。カメラのビューファインダー、あるいは装着されたMFUのモニタで構図を決めます。カメラのシャッターボタン①を押すと撮影が行なわれ、画像がメモリに記録されます。撮影中および画像の記録中は、LEDディスプレイ⑥が消灯します。これらの処理が完了するとLEDは再び青色に点灯し、次の撮影が可能になります。



## フラッシュを使う

MINOX DSCには、カメラ本体に内蔵されたLEDフラッシュと、MFUに内蔵されたフラッシュ、どちらかを使用することができます。MFUが装着されている場合は優先的にMFUのフラッシュが起動し、MFUが装着されていない場合はカメラのLEDフラッシュが起動します。

写真モードでカメラのアップボタン③を押すと、LEDディスプレイ⑥が紫色に点灯し、フラッシュが起動します。フラッシュは自動的に制御され、光量が不足している場合のみ発光します。

### MFUが装着されていない場合：

MFUを装着せずにカメラのアップボタン③を押してフラッシュを起動します。

(P14「フラッシュ」参照)

カメラ内蔵のLEDフラッシュが使われます。これは充電の必要がないため、直ちに使用できます。



### MFUが装着されている場合：

MFUを装着し、カメラのアップボタン③を押してフラッシュを起動します。(P14「フラッシュ」参照)

MFUの緑色のフラッシュLED⑪が連続点灯して、フラッシュが準備完了したことを示します。フラッシュが準備完了となるまでの時間は、約30秒必要です。(内蔵バッテリーの充電状態により変化します)フラッシュをOFFにするには再度カメラのアップボタンを押します。

LEDは青色表示に戻ります。

### ビデオを撮影する

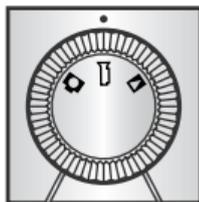
モードダイヤル②を☐に合わせ、カメラをビデオモードにします。

MFU (モニタ/フラッシュユニット) が装着されて電源が入っている場合はモニタに📺シンボルが現れます。

カメラのビューファインダーあるいは装着されているMFUのモニタで構図を決めます。

カメラのシャッターボタン①を押すと撮影を開始します。

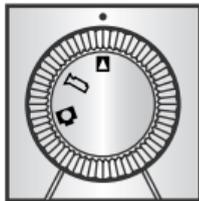
撮影中はカメラのLEDディスプレイ⑥が赤色に点灯します。再度シャッターボタンを押すと撮影を終了し、LEDは青色表示に戻ります。



# 写真またはビデオを再生する

## モニタで写真またはビデオを見る

カメラに記録された画像やビデオクリップをMFU（モニタ/フラッシュユニット）で見ることができます。これを行うにはMFUをカメラに装着し、電源をONにします。

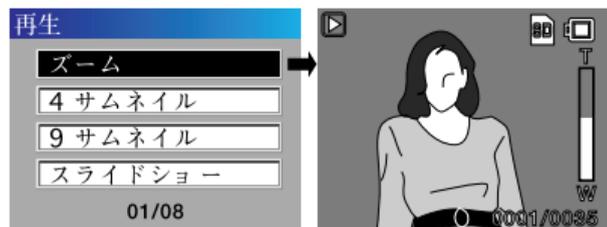


カメラのモードダイヤル②を再生モード▶に合わせます。MFUのモニタに▶シンボルが現れます。

アップボタン③またはダウンボタン④を使って記録された画像またはビデオクリップを選択します。

ビデオクリップを再生するにはシャッターボタン①を押します。再度ボタンを押すと再生を中止します。

## 画像の詳細を見る（写真のみ）

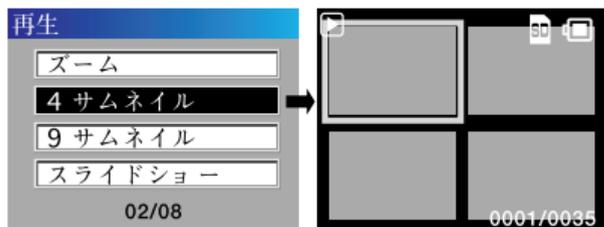


ズーム機能を使って画像の詳細を見ることができます。

画像の再生中にシャッターボタンを押して再生メニューを表示します。ズームを選択し、シャッターボタンを押します。

アップボタンまたはダウンボタンによりズームイン/ズームアウトができます。

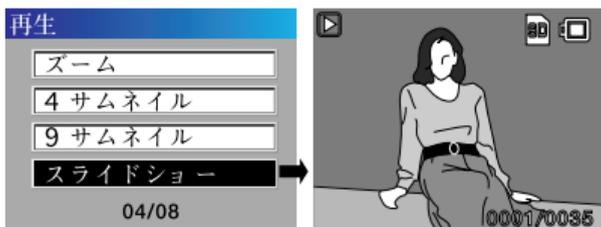
## 複数の画像を同時に見る(サムネイル画像)



画像を再生している時にシャッターボタンを押して再生メニューを表示します。記録された画像をサムネイルで見るには、4サムネイル、または9サムネイルを選び、シャッターボタンを押します。モニタには選択したフォーマットで画像が表示されます。

アップボタンまたはダウンボタンで画像を選んでシャッターボタンを押すと、選択した画像が表示されます。

## スライドショーを見る



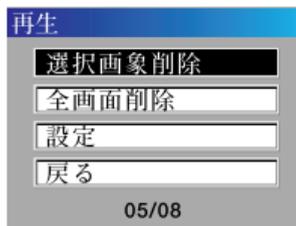
DSCは記録された画像をスライドショーで表示する機能を持っています。

画像を再生している時にシャッターボタンを押して再生メニューを表示します。スライドショーを選び、シャッターボタンを押します。スライドショーを開始します。再度ボタンを押すとスライドショーを中止します。

# 画像の消去

## 画像を一枚ずつ削除する

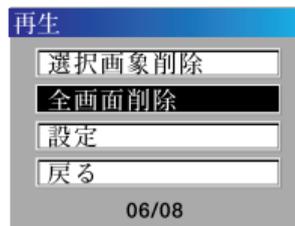
再生モードからアップボタン③/ダウンボタン④を使って削除したい画像を選択し、シャッターボタン①を押して再生メニューを表示します。



「選択画像削除」を選び、シャッターボタンを押します。  
確認の画面でアップボタンで「はい」を選び、再度シャッターボタンを押します。  
選択した画像はメモリから完全に削除されます。

## 画像をすべて削除する

再生モードからシャッターボタン①を押して再生メニューを表示します。



「全画面削除」を選び、シャッターボタンを押します。  
確認の画面でアップボタンで「はい」を選び、再度シャッターボタンを押します。  
全ての画像はメモリから完全に削除されます。

### 警告!

写真画像およびビデオクリップを消去すると再び見ることはできません。消去していか疑問がある場合は削除する前にコピーをとっておくことをお勧めします。  
Minox社では、不適切な操作によって失われたデータに対する責任は負いません。

## コンピュータとの接続

MINOX DSCは次のオペレーティングシステムをサポートしています。

- Windows 2000/ME/XP/Vista
- Mac OS 9 / OS X

ドライバのインストールの必要はありません。  
また、記載より古いOSはサポートしていません。

NOTE:

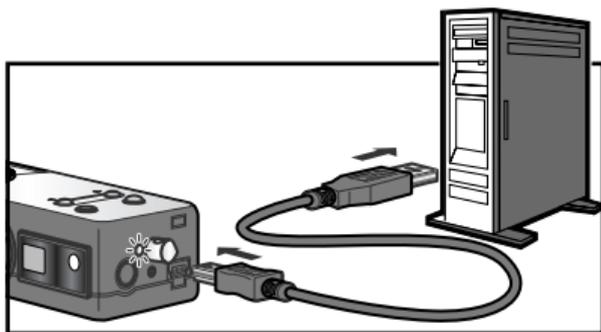
電源の入っているコンピュータにUSBケーブルで接続すると、MINOX DSCはコンピュータから電源供給され、バッテリーが充電されます。

(P9「カメラの充電」参照)

### カメラをコンピュータに接続する

コンピュータに接続する時は、必ず事前にカメラの電源を入れておいてください。

それから付属のUSBケーブルを使用してカメラをコンピュータに接続します。



小さい方のコネクタをカメラに、大きい方のコネクタをコンピュータに差し込みます。

初めてMINOX DSCをコンピュータに接続した時、コンピュータは新しいハードウェアとして認識します。そして自動的にドライバをインストールします。コンピュータがインストールの完了を表示するまでお待ちください。

その後カメラの内蔵メモリーあるいはmicroSDカードに保存されている画像やビデオクリップにアクセスすることができるようになります。

## コンピュータとの接続

NOTE:

カメラにmicroSDカードが装着されている場合、そのカードに保存されているデータ以外はアクセスできません。内蔵メモリに保存されているデータにアクセスしたい時はあらかじめmicroSDカードを取り外しておいてください。

### Windows へのデータの転送

あなたのパソコンの「マイコンピュータ」アイコンをクリックします。

そこに「MINOX」のアイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックし、「DCIM」と表示されたフォルダを開きます。その中の「100\_ICAM」というフォルダに全ての画像が入っています。

### Macintosh へのデータの転送

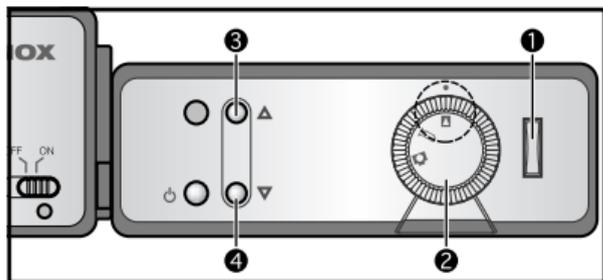
カメラを接続すると、デスクトップに「MINOX」という名前のハードドライブアイコンが表示されます。

このアイコンの中に「DCIM」と表示されたフォルダがあり、さらにその中にある「100\_ICAM」というフォルダに全ての画像が入っています。この「MINOX」という名称は他の名前に変更できません。

NOTE:

パソコンに接続したカメラには、他のファイルをダウンロードしたり保存したりすることもできます。これを行なうには、上記のフォルダを開き、コピーしたいファイルをカメラに保存します。

## カメラの設定を変更する



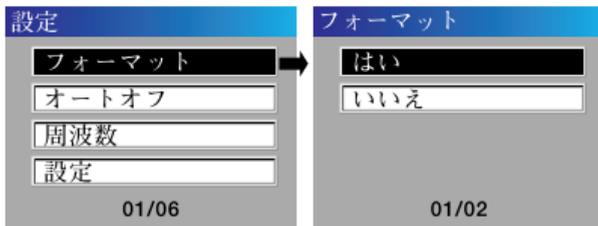
カメラの設定変更は、MFU (モニタ/フラッシュユニット) を接続し、モニタを使って行ないます。  
(P10「MFUの取付け/取外し」参照)

### 設定メニューを開く

モードダイヤル②で再生モードを選び、シャッターボタン①を押します。再生メニューがモニタに表示されます。

アップボタン③/ダウンボタン④で「設定」を選択してシャッターボタンを押して、次の項目のどれかを選びます。

### ●内蔵メモリ、 またはmicroSDカードのフォーマット:



カメラの内蔵メモリおよびmicroSDカードのフォーマットを行なうことができます。  
設定メニューから「フォーマット」を選択し、シャッターボタンを押します。フォーマットメニューから「はい」を選んでシャッターボタンを押すと、保存された画像、ビデオクリップおよびデータは全て完全に消去されます。

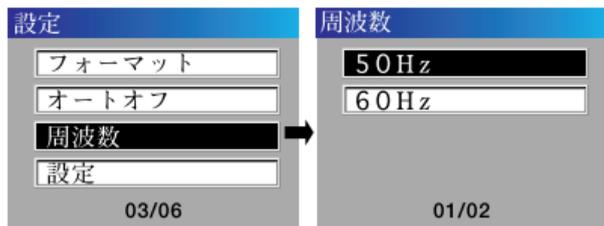
## カメラの設定を変更する

### ●オートオフ時間の設定：



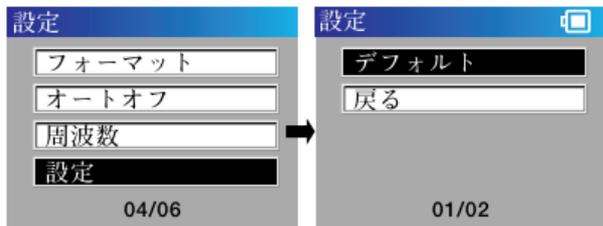
「オートオフ」を選んでシャッターボタン①を押します。アップボタン③／ダウンボタン④を使ってカメラが自動的に電源オフとなるまでの時間を選び、シャッターボタンを押します。

### ●電源周波数の設定：



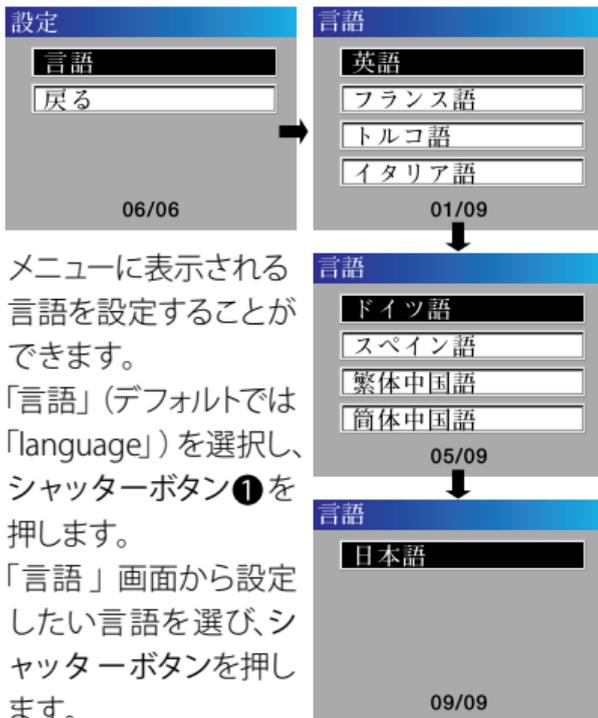
ビデオモードで蛍光灯などの人工光で撮影する際に発生するちらつきを軽減するために、電源周波数の設定ができます。お使いになる地域の電源周波数に合わせて50Hzまたは60Hzを選び、シャッターボタン①を押します。

## ●初期設定(デフォルト)に戻る



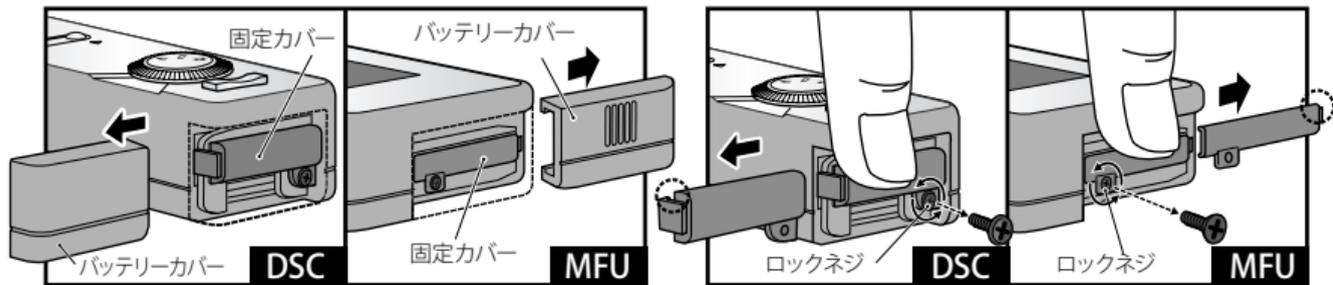
工場出荷時の設定に戻すには、「設定」を選び、シャッターボタン①を押して決定します。次の設定画面から「デフォルト」を選び、シャッターボタンを押して決定します。

## ●言語の選択



メニューに表示される言語を設定することができます。「言語」(デフォルトでは「language」)を選択し、シャッターボタン①を押します。「言語」画面から設定したい言語を選び、シャッターボタンを押します。

## バッテリーの交換



DSCカメラおよびMFU（モニタフラッシュユニット）のバッテリー交換は注意事項を守り、以下の手順で慎重に行ってください。

※間違ったバッテリー交換により生じた破損や故障は保証の対象外とさせていただきます。

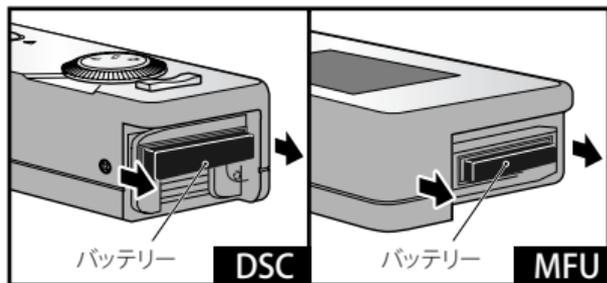
1. DSCカメラ、またはMFUのバッテリーカバーを横にスライドして開けます。内部にバッテリーの固定カバーがあります。

2. 固定カバーを指で押さえながらプラスドライバーを使ってロックネジを図のように外し、固定カバーを指で押さえ付けながら、横にスライドするように取外します。

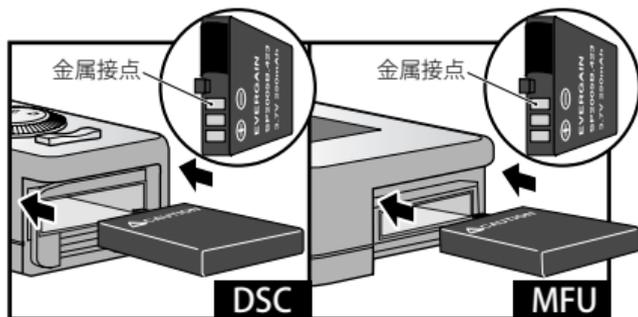
### ⚠️ ご注意

※ネジを外した瞬間にバッテリーが飛び出す勢いで、カバーやネジを紛失しないようご注意ください。

※固定カバーにはロックの突起（○部分）があり、無理に外すと破損する恐れがあります。



3. バッテリーの少し突出した部分を掴んで、引出し、古いバッテリーを取り出します。



4. 新しいバッテリーの金属接点部を奥にして、下記のバッテリー挿入方向を参考に、DSCカメラ、またはMFUのバッテリーを交換します。

--- バッテリー挿入方向 ---

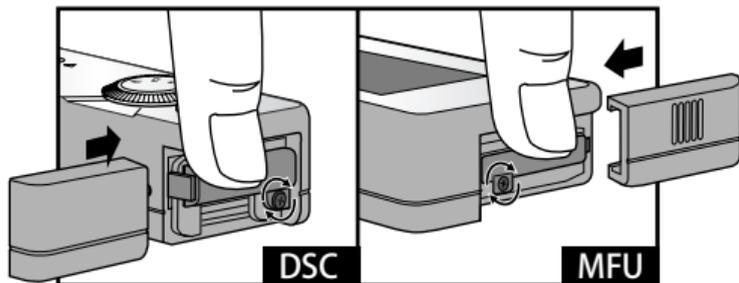


DSCカメラは"MINOX"のロゴ側に、バッテリーの極性表示面がくるように、挿入します。



MFUは、モニタと反対側に、バッテリーの極性表示面がくるように、挿入します。

## バッテリーの交換



4. 固定カバーを戻し、ロックネジを矢印の方向に締めてます。
5. バッテリーカバーを元のとおり閉じます。

### ⚠️ ご注意

- ※ネジを強く絞め過ぎると、固定カバーを破損する恐れがあります。
- ※ DSC カメラと MFU のロックネジはそれぞれ異なります。(使用するネジを間違えるとバッテリーカバーは閉まりません)
- ※新しいバッテリー挿入時は、"＋"の極性にご注意ください。

# カメラの保守

MINOX DSCを正しくお使いいただくために、以下をお読みください。以下のような場所での使用・保管はしないでください。

- ・湿度の高い場所、濡れた場所、埃っぽい場所
- ・太陽の直射にさらされる場所、閉め切った自動車の内部など高温になる場所
- ・極端に低温度の場所
- ・振動の激しい場所
- ・煙や蒸気にさらされる場所
- ・強い磁気のある場所（電気モーター、変圧器、磁石の近くなど）
- ・強い薬品、農薬、ゴム、ビニール製品などが長時間保管されている場所

## NOTE:

MINOX DSCは、砂や埃から遠ざけてください。一般的なデジタルカメラと同様、MINOX DSCは砂や埃の悪影響を受けます。砂が入りやすい状況、特に海辺や砂漠など細かい砂が風で飛んでいる環境では、カメラをしっかりと保護してください。

## ●保管

機材は乾いた場所で保管してください。

## ●清掃

レンズ、LCDの表面の清掃には、小さいブラシを使って注意深くゴミを取り除いてください。表面はマイクロファイバークロスで優しく拭いてください。レンズの表面に汚れがある場合はレンズクリーナー液を一滴マイクロファイバークロスにたらし、優しく拭きます。

カメラ、MFU（モニタ/フラッシュユニット）の表面を堅いものでこすらないでください。ベンジン、ラッカーシンナーなどの揮発性溶剤、殺虫剤などを使わないでください。本体が変質、変形したり、コーティングにダメージを与えたりすることがあります。

## ●航空機への搭乗

チェックインする荷物には入れないでください。手荷物で安全に保管されることをお勧めします。

## トラブルシューティング

問題点	原因	解決方法
カメラが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カメラの電源が入っていない</li> <li>●バッテリーの電圧が低い</li> <li>●カメラとMFUの接触不良</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ON/OFFボタンをしばらく押し続ける</li> <li>→バッテリーを充電するか、付属のACアダプターに接続してお使いください。</li> <li>→電気接点を柔らかい乾いた布で清掃してください。</li> </ul>
撮影(写真/動画)できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●モードダイヤルが再生モードになっている</li> <li>●フラッシュが充電中</li> <li>●microSDカードが一杯になっている</li> <li>●microSDカードが正しくフォーマットされていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→モードダイヤルを適切な位置(写真またはビデオ)に切り替えてください。</li> <li>→フラッシュの充電が完了すると撮影ができるようになります。</li> <li>→新しいmicroSDカードを挿入するか、カード内の全ての画像とデータをパソコンにダウンロードして、カードの画像またはデータ消去してください。</li> <li>→SDカードをフォーマットする。「内蔵メモリとSDカードのフォーマット」の項をご参照ください。</li> <li>※フォーマット後も問題が解決しない場合はmicroSDカードのロジック回路が破損していることが考えられます。弊社サービスまでご相談ください。</li> </ul>
バッテリーが充電できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カメラのUSBポートとパソコンまたはACアダプターの接続不良</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→USBケーブルがしっかりと差し込まれているか、パソコンの電源が入っているか、ACアダプターがしっかりとコンセントに入っているか確かめてください。</li> </ul>

問題点	原因	解決方法
画像がぶれている (シャープでない)	●カメラぶれを起こしている	→シャッターボタンを押す時にぶれないように注意してください。
画面の中の 被写体が暗い	●光量が十分でない	→フラッシュを使ってください。
画面の中の 被写体が明るすぎる	●被写体が近すぎる、フラッシュが強すぎる ●被写体に直接強い光があたっている、あるいは被写体からの強い反射がカメラに入っている ●フラッシュがONになっているが不必要な条件である	→被写体との距離を大きくとるようにします。 →撮影の角度を変えてみてください。  →フラッシュを切ってください。
画像に白い点が入る	●空中のゴミとか虫にフラッシュが反射している	→カメラの機能によるものではありません。 (特にフラッシュ使用時に起こりうる現象です)
画像に汚れのようなものが見られる	●レンズの汚れ	→市販のクリーニングセットを使ってレンズを清掃してください。

※その他、いずれかの理由でカメラの操作が効かなくなった場合は、ON/OFFボタンとシャッターボタンを同時に押して強制終了することができます。

お買い上げ製品に関するご質問は、お買い上げの販売店、  
または下記までお問い合わせください。

株式会社駒村商会  
カスタマーサポート

●お問い合わせ先(9:00~17:00/土日祝日を除く)

**TEL.048-299-3246**

MINOX 日本総代理店



**KOMAMURA**  
CORPORATION

株式会社駒村商会

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 3-2-4 駒村ビル

TEL.03-3639-3351 FAX.03-3808-0115

- "MINOX""ミノックス"はドイツ、MINOX GmbH 社の登録商標です。
- この取扱説明書は2010年4月現在のものです。
- この取扱説明書に記載の製品に関する外観・仕様などは予告無しに変更する場合があります。

[www.komamura.co.jp](http://www.komamura.co.jp)